
初恋の夜に・・・。

菜沢直子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

初恋の夜に・・・。

【Zコード】

Z5000Y

【作者名】

菜沢直子

【あらすじ】

自分は愛せない。そう、決めていた小春は初めて恋をした。

前向きでオシャレな女の子小春。

果たして二人の運命は、地獄か？天国か？

プロローグ

ある日、転校してきた雨宮小春。

前向きでオシャレな彼女の事を好きになってしまった須崎航大。航大は彼女に告白するが振られてしまつ。

だが、航大は何度も彼女に立ち向かい諦めず告白する、・・・。
さあ、この人達の運命は天国か、それとも地獄か？
愛と友情が語る告白への道。

・自分は自分らしく

「雨宮小春。よろしく。」

私は、この董中学校に転校してきた。

自分は自分らしく・・・。

ここからは誰にも頼らずに進まなくちゃ・・・。

私は将来、小説家になるのが夢。

だけど、それは夢のまた夢だった。

私は馬鹿でもうすぐ受験生なのに小説なんて書いてる場合ではない。

私には恋をする暇すらない。

いつもみんなに迷惑ばかり・・・。

だから、今度は私がみんなの役に立たなくちゃ・・・。

今からいやこの先みんなに頼ることなく生きていかなきや。

「可愛い。」

そればかり言われる。

下の名前で呼ばれたことがないのだ。

一年に一回必ず転校するから友達ができない・・・。

だから今の私には恋愛は無理だということだ。

「小春つて可愛いよね！？タレンツでもやつてるのかな？」

私は昔アイドルをやつていたと男どもに告げる。

「私昔、フリー ガールっていうアイドルやつてたんです。でも、引退して……」

「嘘！あの有名なフリー ガールの！？もしかして葉月ちゃん？」

「うん」

と私はうなずく。

まさか、私の芸名を知つてるとは……。

なぜか、須崎つていう人の顔を見ると胸がドキドキする。

須崎が私の前に立つている。

「小春！俺、小春が好きだ。」

私はもつとドキドキする。

「嫌！こんな男、付き合ひきれないよ。」

「それでも俺はいいから……。諦めないから、うんつて小春が言うまで」

「（どうして？どうして、あたしの事……。どつかであつたこと……。あつ。小学校の頃の……。大人になつたなあ……。）」

私、悪いことしたな。

私は微笑んで、

「わかつたわ。良いわ。付き合つてあげても……。」

「ほんと？ヤツター。小春にオーケーもらつた。」

みんなは、ざわざわしてる。

恥ずかしい。

私は顔が真つ赤になつた。

小学校の告白の返事をまだ返してなかつた。

だから、今オーケーを出した。

そして、私も笑つた。

楽しくもなく、嬉しくもないのに、初めて笑つた。

やつぱり自分に嘘は付けない。

自分は自分。

嘘は顔に出でてしまつ・・・。

私が航大を好きだと言ひつことが・・・。
でも、本当の事は自分の心に書かれる。

自分がだけが本当のことがわかる。

でももうすぐお別れの時期だ。

もう・・・。

あなただけが頼りなの・・・。

(後書き)

こんには。
初恋の夜に・・・の作者菜沢直子です。
本日、一巻。
ぜひ見てください。
そして、みんなが気に入つて欲しいと思います。
これからも応援よろしくお願ひします。

→ Raisawa Naoko ←

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5000y/>

初恋の夜に・・・。

2011年11月17日19時50分発行